

# 議会だより

No164

令和2年  
7月31日発行



再開された小学校に通う子どもたち

## 令和2年 6月定例会

### 一般質問 6人の議員が町の考えを問う

・大賀孝訓 議員 ・松村 潤 議員 ・松島茂喜 議員  
・小島幸典 議員 ・大野貞夫 議員 ・小沢泰治 議員

令和2年7月豪雨により被災された  
皆さまに謹んでお見舞いを申し上げます

- 可決された議案…………… 2～
- 提出議案と議員の賛否…… 4
- 一般質問…………… 5～

呂楽町議会のホームページに  
アクセスできます

本会議の様子を動画による  
録画配信でご覧いただけます



# 6月定例会

## 可決された議案

### 〔人事案件〕

#### 監査委員の選任

監査委員の選任について  
同意しました。  
矢島正広さん（赤堀）

#### 固定資産評価員の選任

固定資産評価員の選任に  
ついて同意しました。  
税務課長 横山淳一

#### 農業委員の任命

農業委員の任命について  
同意しました。  
横山正行さん（狸塚）

松島章倫さん（狸塚）

松崎マサエさん（光善寺）

高田洋子さん（秋妻）

島田信成さん（中野）

中村政五郎さん（赤堀）

金子節夫さん（石打）

天谷 豊さん（藤川）

小林 修さん（狸塚）

大川則彦さん（新中野）

#### 農業委員任命についての再議

農業委員の再議について  
同意しました。

### 〔専決処分の承認〕

#### 邑楽町条例等の改正

#### 邑楽町都市計画税条例の改正

#### 邑楽町国民健康保険税条例の改正

「地方税法等の一部を改正する法律」が、4月1日から施行されたことに伴い、専決処分された条例の改正について、承認しました。

#### 邑楽町中小企業振興資金融資促進条例の改正

新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、中小企業及び個人事業主の資金繰り支援を早急に取り組むため、専決処分された条例の改正について、承認しました。

#### 令和2年度邑楽町一般会計補正予算（第1号）

新型コロナウイルス感染症への緊急経済対策として決定された、特別定額給付金及び子育て世帯への臨時特別給付金を支給するため、専決処分された補正予算について、承認しました。

### 〔条例改正等〕

#### 邑楽町長、副町長及び教育長の給与の特例に関する条例

令和2年7月1日から6カ月間、それぞれ10%給料が減額となりました。

#### 邑楽町条例の改正 邑楽町都市計画税条例の改正

「地方税法等の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

#### 邑楽町固定資産評価審査委員会条例の改正

「行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律」が「情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律」へ改正されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

#### 邑楽町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の省令が改正されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

#### 邑楽町国民健康保険条例の改正

新型コロナウイルス感染症

症への緊急対策として国民健康保険において、新型コロナウイルス感染症に感染するなどした被用者に傷病手当金を支給する内容が盛り込まれたことから、条例の一部を改正しました。

#### 邑楽町介護保険条例の改正

「介護保険法」の改正に伴い、条例の一部を改正しました。

#### 邑楽町議会基本条例

議会に関する基本的事項を定め、町民参加を基本とする「町民に分かりやすい開かれた議会」を実現し、豊かなまちづくりに寄与することを目的に条例を制定しました。

### 〔契約の締結〕

#### 邑楽町立中野東小学校外壁等改修工事

契約金額  
9106万9千円

#### 契約の相手方

前橋市住吉町





小島 幸典 議員

地方自治の発展向上に尽力し住民福祉の増進に寄与された功績により、小島幸典議員が群馬県総合表彰を受けられました。  
今後とも町発展のため、一層のご活躍を期待します。

## 群馬県総合表彰

株式会社 サンテック  
◆ 邑楽町立中野東小学校トイレ等改修工事  
契約金額 1億87万円  
契約の相手方 邑楽町大字赤堀株式会社 徳川組

### 令和2年度補正予算額（6月）

会計別	予算現額	補正額	予算総額
一般会計（第1号）	85億8,900万円	26億8,920万円	112億7,820万円
一般会計（第2号）	112億7,820万円	3億5,761万円	116億3,581万円
国民健康保険特別会計	30億6,731万円	220万円	30億6,951万円
介護保険特別会計	20億7,662万円	254万円	20億7,916万円

### 邑楽町議会基本条例の構成

前文

第1章 総則（第1条）

第2章 議会の活動原則（第2条・第3条）

第3章 議員の活動原則（第4条）

第4章 町民に開かれた議会（第5条～第8条）

第5章 町民と議会との関係（第9条・第10条）

第6章 議会と行政の関係（第11条～第14条）

第7章 議会の機能強化（第15条～第18条）

第8章 議員の身分及び待遇（第19条・第20条）

第9章 最高規範性と見直し手続（第21条～第23条）

附則

議会改革のページが開けます  
（議会基本条例掲載）



地方分権の推進に伴い、地方議会の役割と責任は大きくなっています。同時に町民全体の福祉の向上と町の発展には、町と議会のさらなる信頼関係の構築や協働のまちづくりが求められています。

そのために議会は、正確な情報を町民と共有し、多様な情報を町民ニーズを的確に把握して町政に反映させるため、その機能を強化し、議会改革を推進して自らの役割と責任を明確にしなければなりません。

このような認識の下、議会に対する基本的事項を定め、町民参加を基本とする「町民に分かりやすい開かれた議会」を目指し、邑楽町議会基本条例を制定しました。

制定にあたっては、令和元年5月27日、神谷長平議長から議会運営委員会に対し「多様な民意を反映し、町民に対する責務を全うするための議会活動を目指した改革に関すること」について検討するよう諮問され、その後、制定までの約1年間、議会運営委員会では16回の協議を重ねてきました。

## 邑楽町議会基本条例を制定しました

### 制定までの経過（抜粋）

令和元年  
5月27日 議長から議会運営委員会（以下、議運）へ諮問  
6月5日 議運において、議会改革を積極的に進めることを確認  
10月1日～15日 議会に対する町民アンケート実施（全世帯）  
10月29日 議会改革先進地（桐生市議会）視察  
令和2年  
1月16日 第1回邑楽町議会 議会報告会・意見交換会  
4月1日～30日 邑楽町議会基本条例（案）パブリックコメント募集  
6月12日 令和2年第2回定例会 邑楽町議会基本条例 可決（全員一致）

令和2年第2回邑楽町議会 定例会 提出議案と議員の賛否

議案等	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	結果
	議員名	島田時男	佐藤富代	小久保隆光	黒田重利	大賀孝訓	瀬山登	松島茂喜	塩井早苗	原義裕	松村潤	神谷長平	小沢泰治	大野貞夫	小島幸典	
同意第3号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第4号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第5号	農業委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第6号	農業委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第7号	農業委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第8号	農業委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第9号	農業委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第10号	農業委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第11号	農業委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第12号	農業委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第13号	農業委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第14号	農業委員の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(邑楽町税条例等の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(邑楽町都市計画税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(邑楽町国民健康保険条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(邑楽町中小企業振興資金融資促進条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度邑楽町一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第24号	邑楽町長、副町長及び教育長の給与の特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第25号	邑楽町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第26号	邑楽町都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第27号	邑楽町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第28号	邑楽町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第29号	邑楽町国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第30号	邑楽町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第31号	工事請負契約の締結について(邑楽町立中野東小学校校外壁等改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第32号	工事請負契約の締結について(邑楽町立中野東小学校トイレ等改修工事)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第33号	令和2年度邑楽町一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第34号	令和2年度邑楽町国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
議案第35号	令和2年度邑楽町介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
同意第9号	農業委員の任命につき同意を求めることについての再議の件について	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決
発議第1号	邑楽町議会基本条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	可決

※ ○…賛成    ×…反対  
 除…除斥(地方自治法第117条の規定により、自己、配偶者及び二等親以内の審議事件と一定の利害関係を有する議員は、議会における審議の公正性を期するためにその議事に参与できません)  
 議…議長(議事進行を行う議長は、採決に加わりません。賛否同数の場合のみ議長裁決として賛否を表明します)



大賀 孝訓  
議員

国土強靱化計画について

**問** 最近、内陸性の地震が多発し、非常に危機感を覚える。大災害も予想され、私たちはこの大災害に備えなければならぬ。国土交通省では、国土強靱化計画を立てているが、この時代的、自然的背景と概要を聞きたい。

**答** 安全安心課長 国は東日本大震災を踏まえ、大規模自然災害などに備えた強靱な国づくりに向け、国土強靱化基本法を公布した。この計画は、防災減災や迅速な復旧復興のための施策をまちづくり政策などと総合的、計画的に取り組み、地域づくりを実現するものである。

**問** 国土強靱化地域計画で、一番最初にやるべきことは何か。

**答** 安全安心課長 人命の保護、国民の財産及び公共施設の被害の最小化、迅速な復旧復興などである。ソフトとハードを適切に組み合わせた多重防御の考えにより、有事の際に避難計画に基づき避難誘導が可能となる。この計画は、町の総合計画と共に最重要計画として位置付けられている。

**問** 社会インフラの長寿命化計画とも密接に関係してくるのだと思うが、補助率などはどうか。

**答** 都市建設課長 計画の策定経費に補助はない。計画策定後、道路整備など条件に該当すれば55パーセントないし、50パーセントの補助率となる。また、民間住宅などの耐震化の交付金は、この計画の策定を要件化し、この計画に基づかないと令和3年度以降の分配を行わないことも検討している。

**問** 計画がなければ、補助金は出せないということのようだ。至急計画を策定する必要がある。町民に及ぼす影響はどうか。

**答** 安全安心課長 町民と行政が自然災害の危機感を共有し、防災対応として、自分の命は自分で守るということが命を守る行動につながる。避難時の受け入れ体制を整えることも重要である。

**問** 県内の市町村の策定状況はどうか。  
**答** 安全安心課長 県は平成29年に群馬県国土強靱化地域計画を策定、館林市は令和2年3月に策定した。他の市町村では30市町村が策定予定または検討中である。千代田町は、補正予算で策定する予定で、板倉町、明和町、大泉町は策定に向けて検討している。

**問** 邑楽町においては、スケジュール的に計画策定は間に合うのか。  
**答** 安全安心課長 近年多発する大規模自然災害に備え、本町も早急に策定に取り組まなければ間に合わない。

**問** 9月補正などで予算立てしてほしい。補助金の有効活用について、町の方向性は。  
**答** 9月補正に向けて努力したい

**答** 町長 全ての事業に対して、国、県からの補助金は有効に活用したい。9月補正という話もあったが、邑楽町第六次総合計画の後期5年ということもあり努力したい。

その他の一般質問  
・新たなハザードマップの作成について



防災拠点となる役場庁舎





松村 潤  
議員

## ICT環境の推進について

**問** 今年度から、小学校でプログラミング教育が必修化された。コンピュータを理解し、上手に活用していく力を身に付けることは極めて重要なことであるが、どのように取り組むのか。

**答** **学校教育課長** 各小学校、中学校にはコンピュータ教室があり、最新のOSを導入するための機器の更新を行った。また、プログラミング教育を実施するための教材の導入も行ったところである。

**問** プログラミング教育に必要な条件は、ICT環境の整備が挙げられる。新型コロナウイルス感染症の発生による、学校の臨時休校などの緊急時にお

いても、ICTの活用により、全ての子どもたちに学びの保障ができる環境を早急に実現しなければならぬ。現在の整備状況は。

**答** **学校教育課長** コンピュータ教室には、一クラス分の児童生徒が学べるだけのノート型パソコンが小学校に35台、中学校に40台設置してある。

**問** 今年度中には、全ての子どもたちに一人一台の情報端末、ハード面の整備が完了し、いつでも、どこでも、誰でも使える環境になるということだが、心配なのはソフト面、教える側の人材である。先生方が担当すると思うが、負担が大きいのではないか。

**答** **教育長** 教員の負担は増加しないと考えている。プログラミング教育は、各教科の中に組み込まれているので、専門技術が必要になることはない。ただし、ICT機器の活用ということでは、子どもたち一人一人の個性に合わせた教育の実現、情報活用能力の向上などを図るために、学校現場において、ICT環境をスムーズに、かつ有効的に活用されなければならない。

それには、専門的なスタッフがいいて、アドバイスやサポートをしていただければ大変心強く思う。

**問** ICT推進のカギは、その指導体制が整っているかどうかである。そのため、先生方のご尽力

も必要であるが、全小中学校に専門スタッフ、アドバイザーを積極的に配置し、子どもファーストでサポート体制を整えていくべきである。そうすることで先生方の負担軽減だけではなく、子どもたちは興味を持つことができ、分かりやすい楽しい授業が期待できると思うが。

### 前向きに考える

**答** **町長** 学校現場で働く先生と専門的な技術者

を持った支援員の方が共同して子どもたちへ指導することは大変大切である。それが強いては、先生方の負担軽減にもつながる。専門的な技術者から指導を受け子どもたちがICT環境に慣れ、使えるような環境を作っていくかなければならない。これからになるが、専門的な技術者の配置については、前向きに考えていきたい。

**その他の一般質問**  
・食品ロスの削減について



中野小学校のコンピュータ教室

# 一般質問



松島 茂喜 議員

## 金子町長のリーダーシッププロジェクト

**問** 4月30日に議会から新型コロナウイルス感染症に関する緊急要望書が町に提出された。それまでの間、町長はどんな場面でリーダーシップを発揮してきたのか。

**答** 町長 4月7日の緊急事態宣言前から、大変な状況だと認識していた。議会からの要望書を受けて、課長を中心に案を練ってきた。

**問** 邑楽町は、執行側から具体案が出てこないの、議会から先に要望書を提出した。支援策40事業のうち、町長が自ら考案した事業は何か。

**答** 町長 オープンデータGIS導入、学校のICT環境整備、給食費の補

填、戸別受信機の導入、介護サービス事業所などへの支援である。

**問** 議会から要望書が出る前に、町長から事業提案がされていれば、よりスムーズな事業展開ができたと思う。スピード感という点では、大泉町と比較すると非常に乏しい。第1回目の対策会議を開催したのは、邑楽町が2月27日で大泉町は1月15日。対策本部設置は、邑楽町が4月7日で大泉町は3月9日。町長からのメッセージは、邑楽町が3月16日と4月9日の2回のみで、大泉町は、3月9日から4月30日まで4回の動画配信を含め9回。支援策の決定日は、邑楽町が5月28日で、大泉町は4月20

日である。これだけの差が出てしまった原因は何か。

**答** 町長 大泉町では、新型コロナウイルス感染症が出たということもあると思う。大変遅れたということ、反省しなければならぬ。

**問** 質問の趣旨をよく理解してほしい。遅れた原因は何か。

**答** 町長 大泉町の状況が、どのような形で早期実施されたのか特に確認はしていないが、町としての対応策は、十分考えてきたつもりである。

**問** 原因が分からないようなので、私から申し上げる。新型コロナウイルスに対する危機感と町民の

方々を心配する気持ちに差があったということである。支援策の予算についても、財政調整基金を取り崩し、専決処分をすれば、1カ月早く提示できたのではないのか。

**答** 町長 関係機関と協議していた中で、問題が出てきたのでご理解いただきたい。

**問** 第2波、第3波が想定される中で、今後どんな支援が必要だと考えているのか。

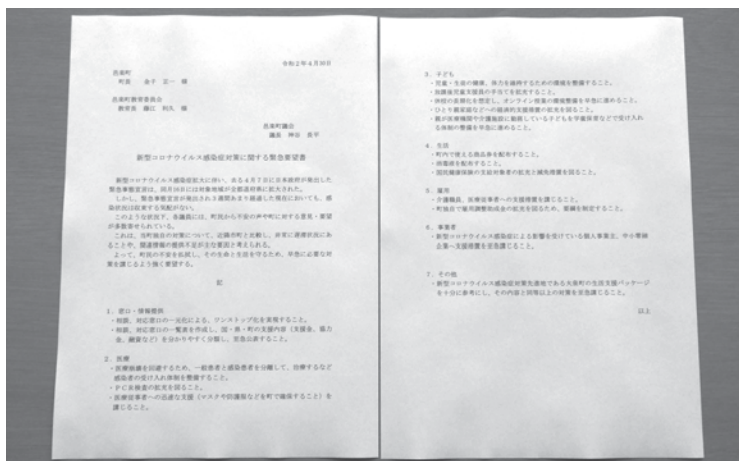
**答** 町長 職員の能力を十分に引き出すことが必要である。

**問** 事業の一つくらいは考えてもらいたい。経済が悪化すれば、犯罪が増え、防犯対策も必要である。また、

子どもの貧困問題や経営相談専門員の設置などについて、リーダーシップをとっていく気持ちはあるのか。

**答** 町長 担当課長と協議し、研究させていただきたい。

その他の一般質問  
・学校給食費について



議会から提出した緊急要望書



小島 幸典  
議員

## 邑楽町公共施設に ネーミングライツ導入を

円である。

導入は考えていない

**問** ネーミングライツとは、公共施設の愛称にスポンサーである企業名や商店名を付与することで、その代わりとして、ネーミングライツ料をいただき、施設の経費削減やサービス向上につなげることを目的とする制度である。町では、中央公民館が9月で開館2周年となる。中央公民館の昨年度の年間利用者数と収益を教えてください。

**答** 生涯学習課長 令和元年度の利用者は、約9万8000人。使用料などの収入は、約275万円である。

**問** 町の年間の負担額は。  
**答** 生涯学習課長 中央公民館費用として、令和2年度の予算額は、約1億

**問** 収入と支出を考えると、みんなで知恵を出し合えば、町の負担を少なくしたい。私の調べた周辺の数例だけでも、近隣の館林市は文化会館。千代田町は町民プラザ、総合体育館、温水プールやサッカー場。明和町は産業文化会館などでネーミングライツパートナーを募集し、締結している。邑楽町でも早く提案推奨し、みんなでいろいろ考えるべきではないか。例として、町で使用している封筒なども町長や職員、広告主など多くの人たちの協力で導入することができ、封筒代の大部分を補填できたと聞いている。ネーミングライツ導入の考えは。

円である。

**答** 町長 結論からすると当面は導入することはない。メリットとしては、町の新たな財源となるが、デメリットとして付与する名前により、施設の特徴などが分かりづらくなる。また、中央公民館では、ホールの名称を「邑の森ホール」と命名した経緯もある。

**問** 邑の森ホールは中央公民館の中にある1つのホールの名称であり、公民館施設全体の名称ではない。2階には会議室もあり、経費削減のため中央公民館にネーミングライツを導入すべきである。他町では導入

している。

している。

**答** 町長 十分承知しているが、中央公民館には邑の森ホールがあるというイメージが大切である。邑楽町中央公民館「邑の森ホール」が命名として一番ふさわしいと思っている。

**問** 中央公民館がだめであるならば、シンボルタワーに導入することはできないか。

**答** 町長 シンボルタワーには企業からではないが、公募により「未来MIRAI」とネーミングが付いている。現時点では、やはりこの愛されている施設名をいかに有効利用していくことが必要ではないかと考えている。



シンボルタワー「未来 MIRAI」



邑の森ホールがある中央公民館



# 一般質問



大野 貞夫 議員

## 新型コロナウイルス感染症に関わる生活支援について

**問** 今年の1月、中国において、新型コロナウイルス感染症が発生、2月後半頃から、クルーズ船での船内感染、またヨーロッパからの旅行帰国者を通じて国内でもあつという間に感染が広がった。今や全世界に拡大し、WHOでは、パンデミックを宣言した。わが国全ての人が、経験したことのない状況の中で、多くの人が現在苦難を強いられていると思う。こうした状況に対してどのように感じているか。その認識は。

**答** 町長 ウイルスというまさに目に見えない災害だと思っている。国内はもとより、世界中で広まっていることを考えると、非常に恐ろしい病気であると認識している。国では、緊

急事態宣言以降、事業者への休業要請や住民への外出自粛要請による経済や生活への影響が大きい。まさに大変な状況であると感じている。今後の感染拡大に対する備えには、十分対応していかなければならない。

**問** 今の状況からすれば、もちろん、命を優先しなければならないが、同時に、経済も考えなければならぬ。こうした中で、さまざまな支援策が展開されているが、特に心配なのはこれらの行政の網の目からこぼれ落ちていく人々が出てくることである。この人々をどうするのか。国では、中小零細企業の事業継続を支える持続化給付金が支援策として行われている。

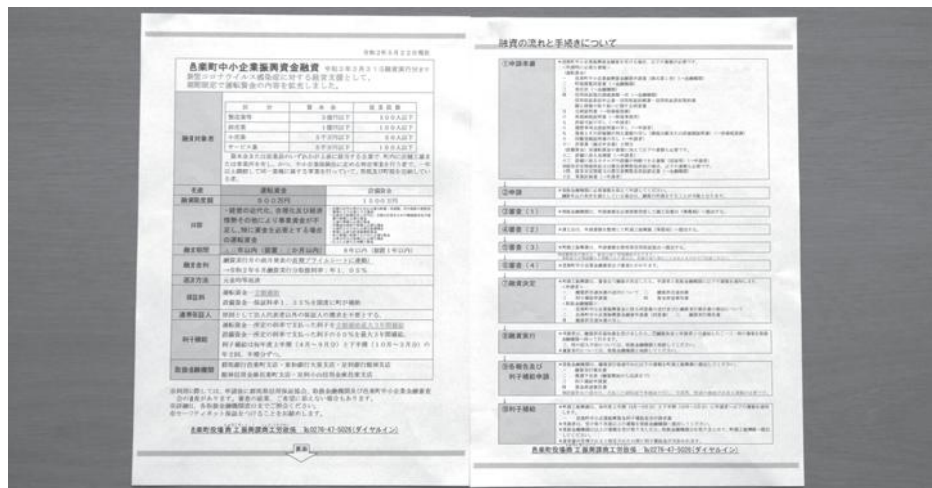
法人で200万円、個人で100万円、また群馬県独自で20万円の支給となっているが、問題は売り上げが前年同月比50パーセント減少が要件で、こうした機械的な線引きに批判が高まっている。そのため各自自治体では、これらの基準に満たない事業者に対し、独自の支援策を行っている。近隣では、館林市、太田市が10万円。大泉町、千代田町、板倉町が3万円である。邑楽町はどうか。中小企業振興資金融資制度の拡充ということで提案されたが、これは返済しなければならない制度となっている。遅れ

でも邑楽町として、国県の対象外にされている事業者に向けた施策を考えてほしい。今一番大変なところである。町長の考えは。

**答** 町長 小規模事業者への40事業の中には、掲載されていないが、その原因は事業者の現状がつかめなかったということも背景にある。しかし、担当の方で、努力をしてその数値が固まった。現在、町には約960の事業所があるが、売り上げが前年同月比50%以下となる事業者が約300になる。小規模事業者の皆さんが、大変な状況に置かれてい

る。町長の考えは。担当を通して検討中

とは、十分承知しており、今、担当の方で検討している。その数値が固まり次第、この対象となる事業者についても十分考えていきたい。



期間限定で中小企業振興資金融資制度を拡充



小沢 泰治  
議員

## 用排水、中小河川及び 沼の浄化について

**問** 用排水、中小河川及び沼の浄化に関わる公共下水道整備の現状について聞きたい。

**答** 安全安心課長 将来的には、町全体の33パーセントを目標としている。

**問** 安全安心課長 町では、市街化区域をメインとした公共下水道事業を進めている。現在、事業認可計画区域242ヘクタールのうち162ヘクタールが完了している。昨今の人口減少を考慮し、公共下水道と合併処理浄化槽のベストミックスを推進し、汚水処理人口の普及率向上を目指している。

**問** 67パーセントが公共下水道にはならない。町として、町長、副町長が相手をいれて頑張らなければできない。財源を確保するようしっかりと考え、対応してほしい。平成30年度末の下水道人口の普及状況では、群馬県内の市町村で邑楽町は、残念ながら下から3番目である。人口減少率は太田市、館林市、邑楽郡5町で下から2番目に高い。67パーセントが合併処理浄化槽になったら、孫兵衛川、多々良川などの河川、下水、農業用水がきれいになる。本当に素晴らしい町が出来る。それにはお金

を投入しなければならぬ。群馬県からの補助金を増やし、また、自らもそれを生み出すことが一番かと思う。副町長は、孫兵衛川を覗いていますか、覗いてください。今は、ヨシなどが生い茂っているが、田植え時期で水がいつぱいあり、最高に良い状態のときでもある。先日、県議から何か要望があるかとの話があり、早速、県に要望してほしいとお願いをした。町民の意識改革をする。町長自らが先頭に立ち、変えていってほしい。広報おうらも発行されているので、広報活動をしつかり行う。合併処理浄化槽を設置した家庭には、協力世帯として合併処理浄化槽設置済みのステッカーなどを表示してあげるのも良いの

ではないか。邑楽町をいかに良くするか、豊かにするか。公民館活動も情操教育という文化など非常に役立っているが、邑楽町全体として住みたい良い町になり、三世までもがここをふるさとして邑楽町に定住するような施策を打ってほしい。町長や私たち議員も

**答** 町長 これからも議員の言葉を励みに、一生懸命取り組んでいきたい。

一生懸命取り組んで  
いきたい

同じ責任がある。町長は、まだまだ任期があるので、ぜひ、頑張ってもらいたい。

**問** 公共下水道全体の敷設は、人口密度が低く広い邑楽町では非効率である。公共下水道の普及目標は最終的に全世帯の何パーセントになるのか。

を投入しなければならぬ。群馬県からの補助金を増やし、また、自らもそれを生み出すことが一番かと思う。副町長は、孫兵衛川を覗いていますか、覗いてください。今は、ヨシなどが生い茂っているが、田植え時期で水がいつぱいあり、最高に良い状態のときでもある。先日、県議から何か要望があるかとの話があり、早速、県に要望してほしいとお願いをした。町民の意識改革をする。町長自らが先頭に立ち、変えていってほしい。広報おうらも発行されているので、広報活動をしつかり行う。合併処理浄化槽を設置した家庭には、協力世帯として合併処理浄化槽設置済みのステッカーなどを表示してあげるのも良いの



ヨシなどが生い茂る孫兵衛川



除草作業後の孫兵衛川





## 休憩室 The Lounge

### 好きです鶉



篠原 光利  
(鶉・12区)

私は、昭和58年結婚を機に鶉の住人となりました。

多々良沼北側の森の中で、木々はうっそうとし、家の前の道は砂利道、時々、散弾銃を持ち、猟犬を連れている人を見掛ける場所でした。

現在は、森も整備され（おうら創造の森）、多々良沼には一周できる遊歩道ができ、日々、散歩やジョギングをする人を多く見掛けます。春には弁天様の桜、おうら創造の森の新緑や秋の紅葉、冬になると白鳥が飛来し、心がとても落ち着く風景です。そして、創造の森では、とんびが毎年巣作りをしています。「ピーヒョロロ・ピーヒョロロ」と、気持ちよさそうに飛んでいます。時には、カラスと空中戦をすることがあります。

私は、こんな自然豊かな鶉が大好きです。

### 議会のうごき

#### 5月

- 12日・20日 議会運営委員会、全員協議会
- 22日 邑楽郡町村議会議長会臨時会
- 27日 議会運営委員会
- 28日 総務教育常任委員会  
産業福祉常任委員会
- 29日 全員協議会

#### 6月

- 8日~12日 6月定例会  
本会議、議会運営委員会、全員協議会  
各常任委員会、議会広報委員会
- 25日 総合開発計画審議会
- 26日 館林地区消防組合議会
- 30日 大泉町外二町環境衛生施設組合議会

#### 7月

- 1日 太田市外三町広域清掃組合議会
- 2日 議会広報委員会編集会議
- 14日 議会広報委員会校正会議  
議会運営委員会、全員協議会
- 28日 邑楽館林医療事務組合議会

## 新型コロナウイルス感染症対策のため町長及び教育長へ緊急要望書提出



藤江教育長 金子町長 神谷議長 松村副議長

4月30日、新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書を、町議会から金子正一町長及び藤江利久教育長へ提出しました。

住民の方から寄せられる不安の声や意見を集約し、窓口・情報提供、医療、子ども、生活、雇用、事業者、その他の7分野について対策を講じるよう要望しました。

5月28日、要望書に対する回答書を受け取りました。

### 議会を傍聴しましょう

## 次回の定例会は、9月8日から18日を予定しています

(開会は原則、午前10時 一般質問は9日、10日を予定)

住所・名前・年齢を受付票に書くだけでどなたでも傍聴できます。

役場庁舎1階ロビーのテレビにおいても、本会議の様態を中継していますので、お気軽にご覧ください。

議会の会議録（議事等の経過をそのまま記録したもの）は、図書館、中央公民館、長柄公民館、高島公民館（旧ヤングプラザ）に置いてあります。また、ホームページでも会議録全文や本会議の様子を動画配信により見ることができますので、ご覧ください。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、傍聴をご遠慮いただく場合があります。

URL <https://www.town.ora.gunma.jp/li/070/index.html>

詳しくは、議会事務局まで 47-5000



# 山口県宇部市



櫻井 由紀子  
(本郷江原・29区)

## 私

の故郷は、山口県宇部市です。宇部というと、瀬戸内の工業地帯、宇部興産の街であるとか、桑田・清原が甲子園で優勝したときの準優勝校が宇部商で野球が強かったな、というイメージでしょうか。

芸能人は、天然キャラの西村知美さんが同郷（友人の姉がクラスメイト）で癒されます。

バブル経済がはじけた頃、就職で群馬県に来ました。そして、縁があり21年前、邑楽町に嫁いで来ました。

た。近所の人たち、主人と3人の子どもの縁で知り合った人たち、大勢の皆さまに支えられ暮らしています。

生まれ育った宇部で一番の思い出があり、お勤めの場所は「ときわ公園」です。常盤湖を中心に、動物園、遊園地、植物園を満喫できます。また、石炭記念公園では、炭鉱の歴史を学べます。湖のほとりで四季折々の花、緑、彫刻を眺め、散歩する時間は至福です。ときわ公園は、映画「釣りバ

カ日誌12史上最大の有給休暇」の舞台にもなりました。浜ちゃんが湖で禁止されている釣りをして、係員たちに捉えられるシーンは、面白く目に焼き付いています。

山陰の萩市も素敵なのですが、空港にも近く、かまぼこのおいしい宇部にぜひお立ち寄りください。



広大な面積のときわ公園



新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、緊急事態宣言が発令されるなど、目に見えない災害が起きています。

町では、新型コロナウイルス感染症に関わる国からの臨時交付金などを活用し、この災害にさまざまな対策を立て対応しています。例えば、児童福祉費で子育て世代に3513万4千円。感染症対策事業に997万4千円。商工振興事業（新商品研究開発推進事業）、消費活性化事業（邑こはん等）や制度融資事業（中小企業振興資金）に1948万5千円助成しています。その他、学校ICT環境推進事業（端末の環境整備）に2億2554万2千円など多岐にわたります。

町民の皆さまと、マスク無しで、安心して議会報告会が開催できることを楽しみに議会も一丸となつて、この災害を乗り切って行きます。コロナに負けず頑張っていきたいと思います。

皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたします。

（黒田記）